

専門教育科目

講義科目

授業科目名	情報分析力を鍛える	科目コード	HH23	配当年次	1	単位	2
担当教員	竹元 雅彦						
<b>科目の概要</b>							
<p>たくさんの情報を収集できるようになったのに対して、収集した情報を上手に活用することは簡単ではない。職場・家族・地域社会などの組織や共同体においては、関係者を説得し理解・納得を得なければ、種々の課題解決も行えない。的確な情報分析力は、円滑なコミュニケーションを生みだし、話を前に進ませる大切な基礎となる。</p> <p>本科目では、社会人として情報を上手に活用するためのカギとなる情報分析力の考え方を理解し、その高め方を学ぶ。</p>							
<b>科目の到達目標</b>							
<p>①情報の入手と利用に関する基本的な手法および情報の解釈についての基本的な考え方を説明できる。</p> <p>②テキストに記載された事例を応用し、現実社会の事例に当てはめて考えることができる。</p>							
<b>テキスト</b>	『情報分析力を鍛える』生方 正也, 産業能率大学, 2016年						
<b>テキストの読み方</b>							
<p>①テキストは、情報分析の基本、定量データ・定性の分析、情報の見方、捉え方などについて解説し、情報分析の実践などケースを交えて構成している。</p> <p>②テキストに書かれていることを理解するためには、「情報分析」という観点で常に課題意識を持ち、仕事の現場や生活の中で日常的に実践することが求められる。</p>							
<b>単位修得の方法</b>							
<p>①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p> <p>または、</p> <p>②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。</p>							